

すべての子どもに温かくやさしい社会へ
～母子保健からのメッセージ～



平成28年度
健やか親子21全国大会
(母子保健家族計画全国大会)

会場へのアクセス



JR 	東京駅	約3時間30分	JR岡山駅 中央改札口から 徒歩 約3分
	新大阪駅	約50分	
	広島駅	約40分	
	博多駅	約1時間45分	
	鳥取駅	約2時間	
飛行機 	高松駅	約1時間	JR岡山駅下車 徒歩 約3分
	羽田空港	約1時間15分	
	新千歳空港	約2時間15分	
	那覇空港	約1時間50分	

[表紙] 岡山後楽園 今なら高校生以下入園無料です。

お問い合わせ

岡山県保健福祉部健康推進課 内 TEL 700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6
平成28年度 健やか親子21全国大会 実行委員会事務局 TEL 086-226-7329 FAX 086-225-7283

併設 母子保健関係者研究集会
愛育班等組織支援担当者会議
母子保健推進員等及び母子保健関係者全国集会
全国母子保健推進員等連絡協議会正副会長会議
家族計画研究集会

期日 平成28年
10/3月～10/5水

会場 岡山コンベンションセンター
岡山県岡山市北区駅元町14-1



主催 厚生労働省・岡山県・岡山市・社会福祉法人恩賜財団母子愛育会
一般社団法人日本家族計画協会・公益社団法人母子保健推進会議



大会テーマ

すべての子どもに温かくやさしい社会へ ～母子保健からのメッセージ～

少子化が進み、社会構造の変化によって家族や地域のつながりが希薄となりつつある今の時代に、「母子保健」は今後どのような役割を果たす必要があるのでしょうか。今一度「母子保健」の原点に立ち返り、「健やか親子21(第2次)」がその計画目標に掲げる「すべての子どもが健やかに育つ社会」の実現に向け、保健、医療、福祉、地域で活動するボランティア等様々な関係者とともに母子保健の未来を考え、つながりを深める大会にしたいと考えています。

2016
10/3
月 Monday

母子保健関係者研究集会

時間 13:30～15:00
会場 2階レセプションホール

テーマ「子どもは地域の宝～地域全体で親子に声かけ・見守り活動を～」

○ 講師 大場 エミ (社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 愛育推進部長)

主催 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会
後援 厚生労働省
対象者 愛育班員、保健師、教職員、保育士、地域の子育て支援者等、その他関心のある方
参加費 無料

愛育班等組織支援担当者会議

時間 15:30～17:30
会場 4階 401会議室

主催 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会
対象者 愛育班のある県・保健所・市町村の愛育班等組織支援担当者

2016
10/4
火 Tuesday

式典及び特別講演

時間 13:10～16:10
会場 3階コンベンションホール

- 12:00 受付
- 13:10 式典 挨拶/厚生労働大臣・岡山県知事・岡山市長
社会福祉法人恩賜財団母子愛育会会長
一般社団法人日本家族計画協会会長
公益社団法人母子保健推進会議会長
- 表彰/厚生労働大臣表彰
社会福祉法人恩賜財団母子愛育会会長表彰
一般社団法人日本家族計画協会会長表彰
公益社団法人母子保健推進会議会長表彰
- 来賓祝辞
受賞者謝辞
次期開催挨拶 宮崎県
- 14:30 休憩
- 14:50 特別講演
演題「子育て世代へのメッセージ
～今私たちにできること～」
- 講師 住田 裕子 (弁護士)

2016
10/4
火 Tuesday

母子保健推進員等及び母子保健関係者全国集会

時間 16:30～19:30 会場 2階レセプションホール

- 表彰 「健やか親子21-8020の里賞(ロッセ賞)」表彰、受賞対象作品紹介
講師 高野 直久 (公益社団法人日本歯科医師会常務理事)
- 特別講演 演題「最近の母子保健を取り巻く状況」
講師 神ノ田昌博 (厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長)
- シンポジウム 演題「地域で支える妊娠、出産、子育て～切れ目ない支援と子育て世代包括支援センター～」
座長 佐藤 拓代 (大阪府立 母子保健総合医療センター 母子保健情報センター長)
- 基調講演 演題 I 「母子保健事業からみる子育て世代包括支援センターの目指すもの」
講師 佐藤 拓代 (大阪府立 母子保健総合医療センター 母子保健情報センター長)
演題 II 「妊娠期からの“ひとつながり”の子育て支援～フィンランドのネウボラからの示唆～」
講師 高橋 睦子 (吉備国際大学保健医療福祉学部教授)
- 事例報告 岡山県玉野市・大阪府高槻市

※会場ロビーにて、母推協議会活動、「8020の里賞(ロッセ賞)」受賞活動の展示を行います。

主催 公益社団法人母子保健推進会議・全国母子保健推進員等連絡協議会
後援 厚生労働省
対象者 自治体母子保健担当者・母子保健推進員等地域組織の方・関心のある方
参加費 無料ですが、必ず事前に本会議場でお申し込みください。
定員 200名 (先着順、要事前申込み)

2016
10/5
水 Wednesday

シンポジウム

時間 9:45～12:15
会場 3階コンベンションホール

テーマ「切れ目ない母子保健サービスを提供するために」

第 I 部 基調講演 時間 9:45～10:30
演題 「出産をめぐるメンタルケアと育児支援システム最前線
～スタッフの学び、研修、そして実践～」
○ 講師 吉田 敬子 (九州大学病院長子どものこころの診療部 特任教授)

第 II 部 パネルディスカッション 時間 10:35～12:15
○ コーディネーター 吉田 敬子 (九州大学病院長子どものこころの診療部 特任教授)
○ パネリスト 片岡久美恵 (岡山大学大学院保健学研究科 講師)
児玉紀久子 (習志野市健康福祉部健康支援課 主幹)
祖父江由佳 (大阪府健康医療部保健医療室地域保健課 総括主査)
藤本 貴子 (岡山県愛育委員連合会 会長)

家族計画研究集会

時間 12:45～14:45 (受付・軽食配布 12:15～)
会場 2階レセプションホール

- 講演 「LGBT への理解を深める」
- 講師 中塚 幹也 (岡山大学大学院保健学研究科教授、GID(性同一性障害)学会理事長)
- パネルディスカッション 「LGBT として生きている自分」
- 進行 北村 邦夫 (一般社団法人日本家族計画協会理事長/家族計画研究センター所長)
- パネリスト 中塚 幹也 (岡山大学大学院保健学研究科教授、GID(性同一性障害)学会理事長)
LGBT 当事者の皆さん

主催 一般社団法人日本家族計画協会
対象者 保健師、助産師、看護師、医師、看護教諭、看護教員、教職員、学生等、その他関心のある方
参加費 無料ですが、必ず事前に本会議場でお申し込みください。
定員 200名 (先着順、要事前申込み)
申込方法 日本家族計画協会HP(<http://www.jfpa.or.jp>)の申込みフォームに必要事項を入力し、送信してください。
※お申込みいただいた方には参加証(軽食引換券)をお送りいたします。